

浜田林業部トピックス(4月号)

TOPICS 1

森林保全巡視指導員を委嘱しました！

・西部農林水産振興センター所長から委嘱状を交付

4月11日（月）、今年度の森林保全巡視指導員の方々に西部農林水産振興センター所長から委嘱状を交付しました。

・森林保全巡視指導員とは？

森林保全巡視指導員は、パトロールを行う森林に精通し、さらにパトロール業務を行うにあたり必要な知識・技量を有し、かつ森林保全管理に対し熱意を持っていらっしゃる方に対して、西部農林水産振興センター所長が委嘱しています。

（当センターでは9名を委嘱。浜田管内3名、県央管内2名、益田管内4名。）

1年を通じて、森林法に基づく保安林の管理に関する指導や自然災害の早期発見、山火事防止の指導など、森林保全管理に関わる森林のパトロールを行っていただきます。

・巡視活動に関する事務打合わせ

委嘱状交付式の後、事務打合わせを実施し、改めて森林保全巡視指導員の服務規程や、パトロール時の留意事項について確認しました。山の中には危険な場所も多く、安全第一で行っていただくことを重点的にお伝えしました。

また、昨年度の巡視報告結果、西部管内の保安林標識設置状況や、疑問・課題について意見交換を行いました。

地域の森林を保全していくためには巡視員の方々の力が必要になってきます。頂戴した意見を迅速かつ正確に聞き入れ、今後も引き続き巡視員の方々と一体となって地域の森林を保全していきます。



所長から委嘱状を交付



事務打ち合わせの様子



浜田林業部トピックス(6月号)



TOPICS 1

山地災害防止キャンペーン期間に合わせて 治山施設を点検

6月22日(水)、邑智郡川本町川下地内において、治山施設点検を行いました。
 5月20日～6月30日は山地災害防止キャンペーン期間として、全国的に山地災害を未然に防止する活動を積極的に実施することとされています。
 当センターでは、このキャンペーン期間に合わせて、(一社)島根県森林協会及び島根県山地防災ヘルパーと合同で治山施設の点検を行いました。



谷止工(治山堰堤)の点検



土留工の点検中

この日の点検には、川本町役場や県央県土整備事務所からも担当者に参加いただき、治山施設ごとにクラックの有無や土砂の堆積状況などを目視で確認しました。

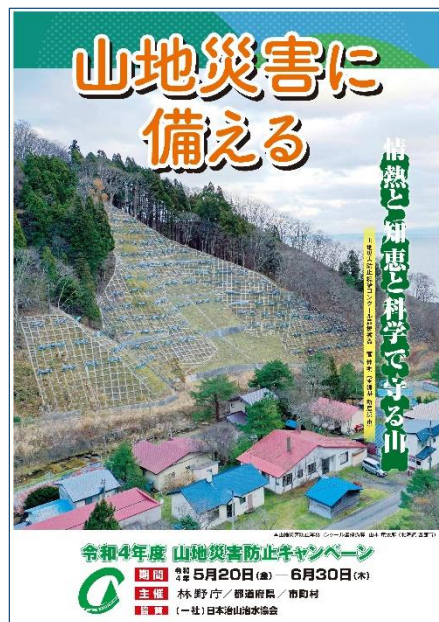
今回の点検では機能を低下させる大きな損傷などは確認されず、周辺森林にも倒木や落石の発生など目立った荒廃の兆候はありませんでした。

既存治山施設の長寿命化対策として、今後も計画的に治山施設の点検を進めていきます。

< 治山施設点検とは? >

治山施設は山崩れや地すべり、土石流などから人家などを守るための施設で、溪流に設置される治山ダム、山腹に施工される法枠や土留め、落石防護柵などがあります。

治山施設点検とは、治山施設の健全度や施設周辺の森林の荒廃状況等を把握するために行う調査で、個別の施設ごとに約10年間に1度のペースで行っています。施設の劣化状況を把握し、維持管理・更新等を適切に実施することで、施設の長寿命化を目指します。



R4 キャンペーンポスター

浜田管内における鳥獣保護区等説明会を開催しました！

・今年から新たに指定される3カ所の指定区域について説明会を開催

11月15日から設定されている狩猟期間（イノシシ・ニホンジカについては11月1日から）において一部狩猟を制限しその場所に生息する豊かな動植物を保護する目的、もしくは、その場所で暮らす人々の生活を静穏に保つ目的で指定されている鳥獣保護区、特定猟具使用禁止区域、ヤマドリ捕獲禁止区域の指定に関する説明会を開催しました。

観音滝鳥獣保護区 令和4年6月2日（木） 18：00～ 江津市桜江町 鹿賀集会所	みやび湖特定猟具使用禁止区域（銃猟） 令和4年6月6日（月） 19：00～ 浜田市三隅支所 分館第1会議室	島の星ヤマドリ捕獲禁止区域 令和4年6月9日（木）18：00～ 江津市役所 会議室3-1・3-2
--	---	--



説明会の様子(観音滝鳥獣保護区)



ヤマドリ

説明会では保護区等の指定に関し様々な意見が出ました。出席された方々には保護の重要性や指定予定区域の狩猟を制限する意義についてご理解頂き、全ての出席者から賛同を頂くことができました。

<鳥獣保護区とは？>

「鳥獣保護区」とは、鳥獣の保護を図ることを目的として指定されるもので、区域内では「狩猟」が禁止されます。この区域に指定されると当該区域における鳥獣の捕獲の取り扱いは以下のとおりとなります。

狩猟
有害鳥獣の捕獲等

全ての猟法で不可能

市町村の許可があれば可能

<特定猟具使用禁止区域とは？>

特定猟具（銃器）の使用に伴う危険を未然に防止するため、または指定区域の静穏を保つため、必要と認めた場合に知事は期間を定めて特定猟具使用禁止区域（銃猟）を設けることが出来ます。

狩猟
有害鳥獣の捕獲等

指定の猟法で不可能(指定以外は可能)

市町村の許可があれば可能

<ヤマドリ捕獲禁止区域とは？>

ヤマドリ捕獲禁止区域は、減少の著しい狩猟鳥であるヤマドリの保護繁殖を図るために法律に基づいて、県が設定するものです。ヤマドリの捕獲禁止区域内では、ヤマドリの捕獲が禁止されますが、その他の狩猟鳥獣の捕獲には制限が及びません。

狩猟
有害鳥獣の捕獲等

猟法問わずヤマドリは捕獲禁止

市町村の許可があれば可能

西条柿生産者にツキノワグマ対策講習会を実施

5月19日、6月10日に浜田市三階町の西条柿生産者に向けて浜田市と合同でツキノワグマ被害対策の講習会を実施しました。

近年、三階町の西条柿園ではツキノワグマによる被害が発生しており、昨年度、緊急的に県や市の電気柵を貸し出して効果を上げたため、生産者が電気柵の購入を決意しました。被害をなくすための設置方法について、浜田市の鳥獣専門員と合同で座学研修と現地研修を行いました。現地研修では電気柵の近くにクマが登れる木などがいないか、なるべく手間をかけずに管理できるか、などのポイントを確認しながら実際の設置ルートを検討しました。



生産者に説明する浜田市の鳥獣専門員



電気柵設置時の注意点を座学でおさらい

また6月17日には三隅町東平原の西条柿生産者に対して、農業振興部と合同で研修会を行いました。生産組合総会後の遅い時間からの開催となりましたが、出席者は電気柵を設置してクマ被害を防いでいるカキ園の事例等に耳を傾け、その効果を実感されたようでした。今後は農業振興部とさらに連携・協力して、モデルほ場において効果を実証する予定です。

どちらの地域でもツキノワグマの被害に遭うことなく安心して西条柿の生産ができるように支援していきたいと考えています。



令和4年7月9日（土）に浜田市金城町波佐地区において営農組合法人「ひやころう波佐」の管理する農地で有害鳥獣被害防止研修を行い、その後集落点検を実施しました。

営農組合法人ひやころう波佐は、鳥根県が指定する鳥獣被害対策「目指せ！被害ゼロ地域」における指定地域として、鳥獣被害対策に取り組んでいます。

今回の研修会では、鳥獣被害防止対策の有効性や実際の手法について講義を行い、参加者に自分の管理するほ場ではどのような対策が有効かを考えてもらいました。その後の集落点検ではどこから獣が侵入してくるのか、またどういった課題が残っているのかについて参加者全員で確認を行いました。



研修会の様子



集落点検の様子

< 鳥獣被害対策「目指せ！被害ゼロ地域」とは？ >

1. 目的

近年、野生鳥獣による被害が減少していない本県状況を踏まえ、これまで市町村が中心となって実施してきた被害対策に加え、県が「指定地域」を設定して、地域の農業者が主体となった地域ぐるみの被害対策の拡大に取り組む営農組織等を支援する。

2. 支援内容

- (1) 被害状況の確認と加害鳥獣の特定
- (2) 被害対策への専門職員による研修、技術的指導
- (3) 被害対策費の財源などのアドバイス
- (4) ニホンジカ（中国山地）、ニホンザル、外来種、鳥類など今後新たな被害の発生が予想される鳥獣の被害対策を行う地域をモデル地域（10地域程度）として被害対策に必要な機材の導入を県が行い、実証を行う。

浜田林業部トピックス(8月号)

TOPICS 1

全国植樹祭記念造林地をご存じですか？

【全国植樹祭記念造林地とは】

全国植樹祭記念造林地をご存じですか。この造林地は大田市に位置する三瓶山の西の原にあります。昭和46年に第22回全国植樹祭が開催された際、昭和天皇と香淳皇后が島根県の県木であるクロマツの苗木を「お手植え」になった場所を含む一帯の造林地がそうです。

この植樹祭では約15,000人の参加者が、およそ6haにクロマツの苗木19,000本を植樹しました。その20年後、平成3年には第15回全国育樹祭が開催され、今上天皇が当時皇太子殿下としてクロマツの「お手入れ」を行われました。

さらに30年後、令和3年に第71回全国植樹祭が開催され、今上天皇がクロマツをご収穫になりました。ご収穫の跡地には右下の写真の石碑が建てられています。

【記念造林地の管理】

西部農林水産振興センター林業振興課では、定期的に造林地の巡視を行って異常が無いか確認したり、森林組合等に委託して歩道の刈払いや松くい虫防除を行っています。

植樹祭に合わせて造林地の一部は伐採・収穫され、ヤマザクラやオニグルミいろいろな広葉樹が植えられています。

皆さんも機会があれば是非足を運んでみてください！



記念造林地のクロマツ



「島根県循環型林業象徴の地」を示す石碑



歩道（巡視路）の刈払い



広葉樹植栽地のオニグルミ

コラム「全国植樹祭」と「全国育樹祭」

「全国植樹祭」と「全国育樹祭」は、国民の森林に対する愛情を培うことを目的に、全国から緑化関係者等が参加して、全国の都道府県で順番に、各々毎年開催されています。

「全国植樹祭」では、天皇皇后両陛下による「お手植え」や参加者による記念植樹等が行われ、「全国育樹祭」では、皇族殿下による「お手入れ」や参加者による育樹活動等が行われます。

浜田林業部トピックス(9月号)

TOPICS 1

森林作業道研修会を開催しました！

9月29日(木)、30日(金)に浜田市弥栄町地内において、低コストで丈夫な森林作業道の作設をテーマとした研修会を開催しました(主催:江の川下流域林業活性化センター、島根県公社造林推進協議会、浜田地方農林業振興協議会、島根県西部農林水産振興センター)。

研修会には、講師に株式会社ヤマテック(岡山県真庭市)の高下貴史氏をお招きして、午前には浜田市役所弥栄支所にて、森林作業道についての講義を行い、午後には弥栄町小坂地内にて、作業道作設の実演を行いました。

両日とも浜田地域及び県央地域から多くの事業者が参加して、丈夫な作業道の作設に係る技術だけでなく、海外での実践事例なども交えて必要最小限の作業道作設による素材生産の方法等について理解を深めました。



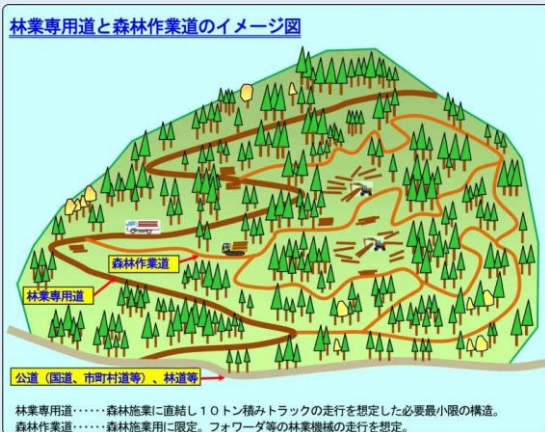
研修会の様子



作業道作設の実演をする林業機械

森林作業道とは？

森林作業道は主伐や間伐等の森林作業を行うための道であり、主として林業機械(2トン積程度の小型トラックを含む。)の走行を想定して作設される道。地形に沿うことで作設費用を抑えて経済性を確保しつつ、繰り返しの使用に耐えるよう丈夫で簡易なものとするのが重要。



出典: 林野庁HP

森林作業道のイメージ



森林作業道上で伐倒・造材する林業機械

浜田林業部トピックス(10月号)



TOPICS 1

林業体験会を開催しました！

10月18日（火）、江津市にあるポリテクカレッジ島根 住居環境科の学生21名及び江津工業高校 建築・電気科の生徒16名を対象に、林業体験会を開催しました。この体験会は建築を学ぶ学生の皆さんに「家づくり」に必要な「木材」について知識を深めてもらうことを目的に毎年実施しています。

体験会では、立木の伐倒体験やチェーンソーの作業体験、高性能林業機械（ハーベスタ・フェラーバンチャザウルス）の操作体験を行いました。また、浜田市内の伐採現場や製材工場、合板工場を見学し、山で木が伐採されてから製品になるまでの過程を学びました。

参加した学生の感想では、高性能林業機械の操作やチェーンソーの体験が特に印象に残ったとのことでした。また、これから木材を使った家づくりに取り組んでいく上で、貴重な経験になったとの声も頂きました。

今回の体験会が将来の仕事の選択肢の一つとして、「林業」を考えてもらうきっかけになれば幸いです。



工場見学の様子



チェーンソー作業の体験



フェラーバンチャザウルスの操作体験



ハーベスタの操作体験

浜田林業部トピックス(11月号)

TOPICS 1

浜田地域の高校生が林業学習を行いました！

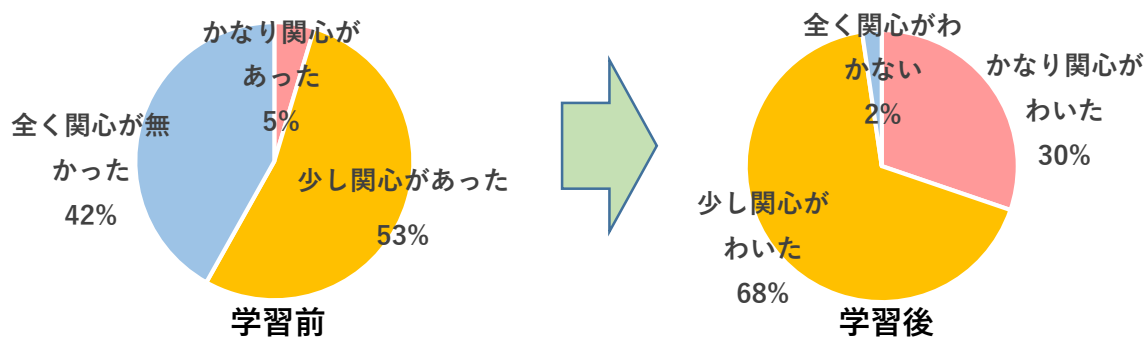
11月10日（木）に浜田水産高校の生徒19名が、11月16日（水）に浜田高校定時制の生徒8名が、それぞれ林業学習を行いました。島根県では高校生に林業や農林大学校に興味・関心を持ってもらうため、このような林業学習の場を設けています。

浜田水産高校では、海と森のつながりを学ぶ森林教室や植林活動を、浜田高校では、チェンソーやドローン、ハーベスタシミュレーターの操作体験や高性能林業機械の見学、操作体験などを行いました。

参加した生徒からは「今回の体験実習を通して林業に興味があいた」、「林業機械の操作などは滅多にできないため、貴重な体験ができた」などの感想がありました。

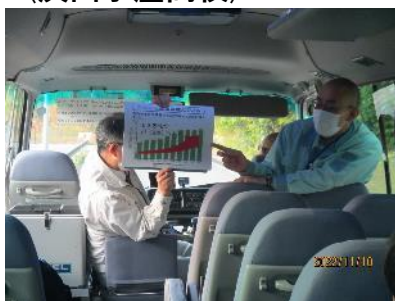
今回のような林業学習などを継続して行うことで、県内の高校生が林業を学び、関心を持つ場の拡大に取り組んでいきます。

〔森林・林業に対する意識調査結果〕



※江津工業高校、浜田水産高校、浜田高校の生徒43名にアンケート

〈浜田水産高校〉



ミニ林業講座



樹冠ネットワーク樋口代表による森林教室



植林活動

〈浜田高校〉



チェンソー体験



ハーベスタシミュレーター操作体験



バックホー操作体験

11月18日（金）に江津市松川町地内にて、丸太価格が高値で取引されるための採材技術の取得をテーマとした研修会を開催しました（主催：浜田地方農林業振興協議会、島根県西部農林水産振興センター）。

研修会では、講師の児玉幸二氏（大田市木材市場協同組合）から原木需要の動向についての講義を受け、その後現場に移動して、高値で取引されるための採材を実践しました。

実践では、あらかじめ用意された伐倒木を見て、曲がりや節、腐れなどの木の状態を考えながら、どう採材すればよいかグループごとに検討し、講師からのアドバイスを受けて玉切りを行いました。

浜田管内の伐採業者等が参加して、一山の価値を高めるため、丸太のニーズを意識した採材方法について理解を深めました。

※採材・・・山林から切り出された木材を長さや太さ、品質を考慮して丸太にする作業



研修会の様子



採材指導の様子



浜田林業部トピックス(12月号)



TOPICS 1

保安林制度等に関する研修会を開催しました！

11月9日から12月15日にかけて、県西部の各合同庁舎3会場で「保安林制度等に関する研修会」を開催しました。当研修会は、市町・森林組合・林業事業者・電気事業者等の日頃から保安林制度に関わる担当者などを対象に、保安林制度や保安林内における伐採等の手続きについて理解を深めていただくことを目的として実施し、3会場で合わせて85名に参加いただきました。

西部農林水産振興センター森林保全課職員が講師を務め、記載例などを交えて実務上のポイント等を解説しました。質疑応答の場では、森林作業道を継続使用する際の手続きや立木伐採届出書の記載方法など様々な質問があり、参加者全体で保安林制度や手続きに関しての理解を深めていただくことができました。

保安林を適正に管理していくためには、広く保安林について知っていただき、森林・林業に関わる皆様には、保安林制度やその手続きについて理解していただくことが重要です。このため、今後もこのような研修会等を通じて、制度の内容や必要な手続きについて周知していきます。



研修の様子

〈保安林とは？〉

水源のかん養、土砂の崩壊やその他の災害の防備などの公益目的を達成するため、農林水産大臣又は都道府県知事によって指定される森林。

保安林内においては、土地の開墾や立木の伐採などに対して様々な制限が課される。

〈保安林内で制限される行為〉

- ・土地の開墾
- ・立木・立竹の伐採
- ・建築物・施設の新設
- ・家畜の放牧
- ・土石又は樹根の採掘 など

〈保安林の種類〉 全17種類

- ・水源かん養保安林
- ・土砂流出防備保安林
- ・土砂崩壊防備保安林
- ・飛砂防備保安林
- ・防風保安林
- ・水害防備保安林
- ・潮害防備保安林
- ・干害防備保安林
- ・防雪保安林
- ・防霧保安林
- ・なだれ防止保安林
- ・落石防止保安林
- ・防火保安林
- ・魚つき保安林
- ・航行目標保安林
- ・保健保安林
- ・風致保安林

〈保安林内で作業をするには？〉

県地方機関等へ、申請書や届出書等の必要な書類を提出し、許可等を受けた後、作業に着手できます。

申請書等の様式や必要書類については、島根県の保安林サイトをご参照ください。また、保安林について何か不明な点は下記までお問い合わせください。

〈島根県の保安林サイト〉

https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/chisan/hoan_rin/

〈西部管内の保安林に関する問い合わせ先〉

島根県 西部農林水産振興センター 森林保全課 TEL 0855-29-5585 FAX 0855-29-5591

浜田商業高校が林業学習を実施

12月20日(火)に浜田商業高校の1年生、2クラス78名が林業学習を行いました。島根県では、高校生に進路の選択肢として林業や農林大学校に興味・関心を持ってもらうため、このような林業学習の場を設けています。今回の林業学習は多くの生徒にVR体験をしてもらうため、西部農林水産振興センター、(株)ライト、島根県林業労働力確保支援センター、江の川下流域林業活性化センター等が協力して実施しました。

VRシミュレーターで林業体験

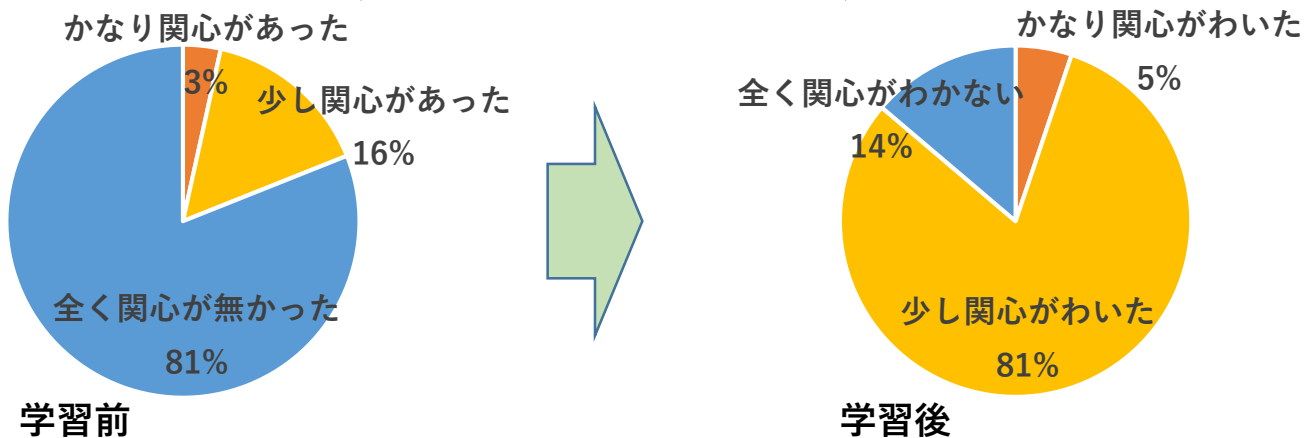
当日は教室で島根県の林業や農林大学校に関する講義を行ったほか、体育館でVRシミュレーターを用いて、チェンソーやハーベスタの操作を体験してもらいました。

参加した生徒からは「VR体験は難しかったが、楽しかった。」「林業はなくてはならない仕事だというのがわかった。」「林業をされている女性がいることがわかって良かった。」などの感想がありました。

※VRシミュレーター

VRは「Virtual Reality」の略で「仮想現実」と訳されます。VRシミュレーターは、専用ゴーグルなどを使用することで、360°の視界が得られ、実体験に近い体験ができます。

〔森林・林業に対する意識調査結果〕



※浜田商業高校1年生78名にアンケート(回答58名、回収率74%)



島根県の林業と農林大学校についての講義



VRハーベスターシミュレーター体験

浜田林業部トピックス(2月号)

TOPICS 1

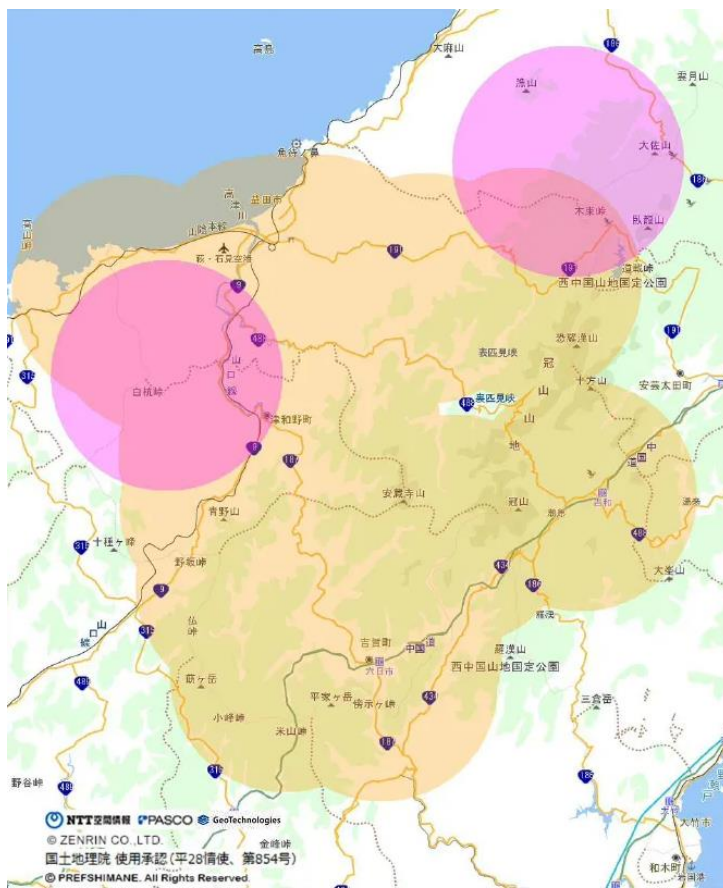
豚熱の感染拡大防止にご協力ください

浜田管内で豚熱を確認

2月12日(日)に浜田市弥栄町内にて発見された死亡野生イノシシから豚熱ウイルスが確認されました。

島根県では令和4年5月17日に吉賀町内で発見された死亡野生イノシシから初めて豚熱ウイルスが確認されており、令和5年1月28日までに益田管内で46例の豚熱に感染した野生イノシシが確認されています。このたび、浜田市弥栄町で確認された個体は県内で47例目となり、徐々に東側に感染が拡大しています。

〔令和5年2月時点での豚熱感染確認地域〕



令和5年2月拡大 ※農林水産総務課鳥獣対策室HPより

豚熱の特徴

豚熱は豚やイノシシの病気であり、人に感染することはありません。

豚熱は豚やイノシシに対して高い感染力と高い致死率を持つのが特徴です。ウイルスは、豚熱に感染した豚、イノシシの唾液、涙、糞尿中に存在しており、それらに直接的、または、他の動物を介して間接的に接触することで感染が拡大します。

豚熱感染拡大を防ぐために

イノシシの生息する林内、山中に立ち入った場合はウイルスを別の場所に運ばないことが重要です。

靴裏の土をよく落とすこと、意図せずイノシシを誘引しないため残飯は持ち帰ること、養豚場で感染をおこさないよう関連施設には近付かないこと等を意識し、感染拡大防止にご協力ください。

豚熱感染確認地域とイノシシのジビエ利用

豚熱感染イノシシが発見された地点から半径10kmの範囲は豚熱感染確認地域として指定されます。豚熱に感染した野生イノシシを流通させない観点から、原則として感染確認地域で捕獲されたイノシシはジビエでの利活用ができません。

感染拡大防止のためご理解、ご協力を宜しくお願いします。

※豚熱感染確認地域は、2018年9月に日本で初めて豚熱が確認されてから指定され、現在に至るまで解除された地域はありません。

問い合わせ先：島根県西部農林水産振興センター 林業振興課 電話番号：0855-29-5604



3月16日(木)に浜田合庁大会議室において、江の川下流流域林業活性化センターが「林業就業者の確保に向けた研修会」を開催しました。

この研修会は、近年、木材生産量が増加する中で人材確保が喫緊の課題となっている森林組合や林業事業体向けに企画したものです。

当日は県西部地域の森林組合、林業事業体の経営者や採用担当者の方を中心に、市町、県、林業労働力確保支援センターの職員など27名が参加しました。

講師と研修内容

講師は島根県西部県民センターで高校生等の県内就職促進活動に取り組まれている人材確保育成コーディネーターの東千鶴さんにお話をしました。

演題は「若者に選ばれる企業の特徴」～人材確保育成コーディネーター事業の取り組みを通じて～です。

研修では①「コーディネーターの役割や活動」、②「若者の仕事に対する意識や特徴」、③「若者に支持されている会社の取組事例」などについて話がありました。

また、講演のさいごには、Z世代(=若者)を求人する際の注意事項や若者に選ばれる会社になるためのアドバイスをいただきました。

Z世代を求人する際の注意

- ハローワークだけで求人を完結させない
若者はハローワークを利用しない
ハローワークの利用は失業保険対策の求職者がほとんど
- 求人メディアや求人検索エンジンは、期待してはいけない。
有名企業や大企業は登録料無料。その分、中小企業に、負担が…
これで採用できても、数年後には転職されてしまう事も…
- 求人専用のウェブサイトやパンフレットは必須
BtoBやBtoCのパンフレットや企業紹介ビデオでは、伝わらない

若者に選ばれる会社って？

- 少なくとも管理職がZ世代を理解して接している会社
- 成長できるシステムが整っている会社
- 競争でなく、マイペースに寛容な会社
- 目に見える地域貢献をしている会社

研修の評価と今後の取組み

研修後のアンケート結果を見ると、研修内容について回答者全員が「役に立つ」、または、「どちらかといえば役に立つ」と回答されています。

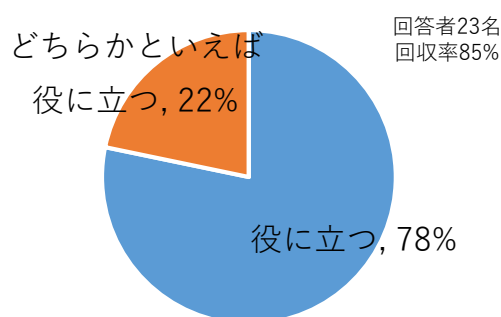
また、「久々に有意義な講演だった」、「若者の考え方、接し方を学ぶことができた」との感想があり、研修に対する満足度が高かったことがうかがえます。

参加した事業体の皆さんには、“今どきの若者”の特徴を理解した上で、それぞれできるところから、求人活動や職場環境の改善に取り組んでもらえたらと思います。



東コーディネーターによる研修会の様子

〔研修会のアンケート結果〕



※【どちらかといえば役に立たない】
「役に立たない」との回答はなし